

医薬品検索イーファーマトップ > 6119 その他の主としてグラム陽性菌に作用するものの一覧 > ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」の医薬品基本情報

# 商品名 ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」 医薬品基本情報

6119 その他の主としてグラム陽性菌に作用す ダプトマイシン注射用 一般名 薬効 るもの 注射用 英名 Daptomycin SAWAI 剤型 薬価 4446.00 規格 350mg 1瓶 メーカー 沢井製薬 毒劇区分

# ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」の効能・効果

感染性心内膜炎、敗血症、深在性皮膚感染症、(外傷、潰瘍、熱傷、手術創、びらん)の二次感染

## ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」の使用制限等

1. 肺炎 記載場所 効能・効果

注意レベル禁止

2. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴 記載場所 使用上の注意

注意レベル 禁止

注意レベル 注意

頻度

用法・用量

頻度不明

3. 血液透析、腎機能障害、CAPD、連続携行式腹膜透析 記載場所 用法・用量

4. 前治療にHMG-CoA還元酵素阻害剤を用いた、血液透析、CAPD、CLcr 30mL/min未満、CLcr30mL/min以上、CLcr≥30mL/m

inの高齢者 注意レベル 注意

#### ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」の副作用等

1. 血中CK値上昇 記載場所

2. ショック、急性汎発性発疹性膿疱症、横紋筋融解症、筋肉痛、脱力感、CK値上昇 、血中ミオグロビン上昇、尿中ミオグロビン上昇、発熱、低酸素血症性呼吸困難、 びまん性肺浸潤、好酸球性肺炎、末梢性ニューロパチー、腎不全、重篤な腎障害、 偽膜性大腸炎 3. アナフィラキシー

記載場所

重大な副作用

頻度

5%未満

下痢、湿疹、発熱、肝機能検査異常、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、血 小板数減少、CK上昇、好酸球数增加

記載場所

記載場所

その他の副作用

5. 尿路感染、真菌感染、カンジダ感染、真菌血症、貧血、血小板増加症、好酸球増加 症、高血糖、電解質失調、食欲減退、不安、不眠症、浮動性めまい、頭痛、錯感覚 、振戦、味覚異常、回転性めまい、上室性不整脈、高血圧、低血圧、潮紅、消化器

頻度

その他の副作用

頻度不明

痛、腹痛、嘔吐、鼓腸、腹部膨満感、腹部膨満、便秘、悪心、消化不良、黄疸、皮 膚そう痒症、発疹、蕁麻疹、小水疱水疱性皮疹、粘膜性小水疱水疱性皮疹、非粘膜 性小水疱水疱性皮疹、四肢痛、筋力低下、筋肉痛、関節痛、腎障害、腟炎、無力症 、注射部位反応、悪寒、疲労、血管性浮腫、血中クレアチニン上昇、INR増加、 LDH上昇、プロトロンビン時間延長、血中ミオグロビン上昇、尿中ミオグロビン 上昇

6. CK 上昇

記載場所

使用上の注意

頻度

頻度不明

7. CK値が1000U/L<基準値上限の約5倍>を超え原因不明のミオパチー、C K値が2000U/L<基準値上限の約10倍>を超える顕著な増加、神経障害、 筋障害、神経症状に対する感受性の亢進、筋症状に対する感受性の亢進、骨格筋変 性、骨格筋再生像、CK上昇、末梢神経変化、ミオパチー、末梢神経変性、脊髄変 性、筋攣縮、筋硬直

記載場所

使用上の注意

頻度

頻度不明

# ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」の相互作用

薬剤名等 : 前治療にHMG-CoA還元酵素阻害剤を用いた

発現事象

投与条件

理由・原因 -

指示

注意

2. 薬剤名等: HMG-CoA還元酵素阻害剤

発現事象

CKが上昇

投与条件

これらの薬剤を 前治療又は併用

理由・原因 -

指示

注意

## ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」の配合変化

薬剤名等: ブドウ糖を含む希釈液

発現事象

投与条件

理由・原因 -

指示

禁止

2. 薬剤名等: 他の薬剤

発現事象-投与条件-理由・原因配合適性については限られたデータしかない指示禁止

文字 Drug Intelligence Reinforce

薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.